

# 新型コロナウイルス感染症による主な支援策

資料2

## 事業者向け

支援制度	概要	対象者	支援内容	予算(千円)	実績 (R3.1月末時点)	担当課
休業要請支援金（府・市共同支援金）	大阪府から施設の使用制限による休業の協力要請などを受け、特に深刻な影響を被っている事業主に支援金を支給	4月21日から5月6日までの全ての期間で施設を休業。前年同月比の売上が50%以上減少した事業主	中小企業100万円・個人事業主50万円	1,080,500	法人252件 252,000,000円  個人1,656件 828,000,000円	産業総務課
商店街新型コロナ対策補助事業	商店街で新型コロナ感染症拡大防止の取り組みや自主的な活動自粛に伴う経費負担に対して補助金を交付	感染症拡大防止に取り組む商店街	1商店街100万円(上限)・補助率100% ※消毒液・マスク等購入、ポスター、街路灯電気代	50,000	17団体 7,452,000円	商業課
外食デリバリーサービス活用支援事業	新型コロナ感染拡大防止に伴う外出自粛への協力を促すため、デリバリーサービス事業者と連携し飲食店と家庭を応援	デリバリーを実施する飲食店	システム及び配達代行利用料1/3減額・初期登録費用(2万円)免除	120,000	総額27,028,940円 内訳 ・サービス手数料・配達代行手数料補助(6月～10月) 21,839,664円 ・ポイント還元補助 5,189,276円	商業課
医工連携プロジェクト創出事業	医療現場のニーズを満たしたコロナ対策商品の開発などに必要な研究開発や配送費などの製作費用を支援	中小企業者	製造業1,000万円(上限)・補助率80%	40,000 (補正30,000)	40,000,000円	モノづくり支援室
中小企業設備投資支援事業	新型コロナウイルス感染症により経営に深刻な影響を被っている中小企業者に対して、前向きな設備投資を行う事業者に補助金を交付	中小企業者	中小企業者1企業300万円(上限)・140件想定	420,000	380,846,000円 161件	モノづくり支援室

# 新型コロナウイルス感染症による主な支援策

## 市民向け

支援制度	概要	対象者	支援内容	予算(千円)	実績 (R3.1月末時点)	担当課
社会保険労務士による個別相談会	新型コロナの影響で助成金や就業規則など事業主の相談に応じる	事業所の事業主	市内5ヶ所(ラグビー場・産業技術センター・布施及び四条GS・イコーラム)で個別相談会	0	相談件数 9社	労働雇用政策室
経営相談窓口開設	コロナ支援策の活用や経営相談など	中小・小規模事業者	9月1日～3月31日相談窓口を開設	0 (国予算)	相談件数(9/1～1月末) 230件	産業総務課
外食デリバリーサービス活用支援事業	外出自粛の協力を促すため応援	デリバリー利用者	デリバリー利用で500ポイント付与	120,000	総額27,028,940円 内訳 ・サービス手数料・配達代行手数料補助(6月～10月) 21,839,664円 ・ポイント還元補助 5,189,276円	商業課
ウルトラプレミアム商品券事業	経済の活性化と市民の家計に対する支援策として、市内店舗で使用できる商品券を販売	①全世帯向け(24万世帯)②新生児4/28～11/30生まれ③65歳以上の方	①プレミアム率50%・1冊5,000円(世帯4冊まで) ②新生児3万円 ③65歳以上5,000円配布	3,590,400	支出額2,279,080,860円 内訳 ・事務費60,543,360円 ・事業費,2,218,537,500円	新型コロナウイルス感染症対策事業室(兼務:商業課)